

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月09日

計画の名称	羽曳野市立高鷲小学校区における子どもの安全対策・防災性の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	羽曳野市												
計画の目標	<p>本計画は、羽曳野市北西部に位置する恵我之荘地区と高鷲地区の指定避難所である高鷲小学校を中心とした半径1km以内において、災害時の避難路の強化と通学路の安全性の向上を目的とし、高い事業効果を得るためハード、ソフト事業を組み合わせるものです。</p> <p>事業内容は、ハード事業として、市道恵我之荘島泉線の歩行空間の確保、市道恵我之荘69号線の新設を行う。</p> <p>ソフト事業として、小学校の通学時間帯に地域住民による交通安全啓発活動を行い、交通事故の減少を目指す。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	39	A	39	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	コンクリートブロック塀の点検で不適合となった箇所の改善 安全確認がされた通学路を登下校できる児童数の増加 （児童数） 0人から153人	0人	0人	153人
2	指定避難所から遠隔地域に居住する住民の避難を一時避難所へ誘導することにより避難時間の短縮を図る。 避難所までの避難時間の短縮 （指定避難所） 1,100m ÷ 80m/min = 14min （一時避難所） 400m ÷ 80m/min = 5min	14分	14分	5分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
市道恵我之荘69号線の新設について、用地取得が困難であったため次期計画で継続予定																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R02	R03	R04	R05	R06						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	-	-	都市防災総合推進事業(羽曳野市立高鷲小学校区)	避難路の整備	羽曳野市						39		-			
												小計						39				
											合計						39					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	2	0	3		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2	0	3		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	2	0	3		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					